

令和3年和光市議会3月定例会

施政方針に対する質問

施政方針に対する発言通告書

令和 3 年 2 月 12 日
午前・後 10 時 28 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長 様

発言順位 1 番 会派名 緑風会 氏名 齊藤 誠

ページ	見出し	要 旨
2	はじめに	(1) 「共生社会を見据えた様々な行政課題」とは、どのような内容か。
3		(2) 「和光市の持つ優位性を十全に生かしたエコシステムの構築」について、目的と取組の内容は、どのようなものか。
		(3) 「和光市の交通ポテンシャルを全ての市民が享受できる地域社会、人権としてのモビリティの自由を保障できる社会」とは、具体的には、どのような社会なのか。
		(4) 小型ロボット「Ropot (ロボット)」の実証実験について、国との連携によって、和光市にどのような恩恵があるのか。また、今後の取組を伺う。
		(5) 市制施行50周年記念歌の今後の活用は、どのように考えているのか。
5	令和3年度の 市政運営の基本的な考え方	(6) 「和光市の交通ポテンシャルのステージをもう一段階高め」た状態は、具体的には、どのような状態なのか。
		(7) 和光市デジタルトランスフォーメーション推進本部の目的と役割は何か。
		(8) 児童・生徒一人一台のタブレット端末に魂を入れるとは、どのような内容なのか。
		(9) 和光市国土強靱化地域計画とは、どのような内容なのか。また、他の個別計画との関わりは、どのようなものか。
6		(10) 「統合型地域包括支援センターで得られた知見」とあ

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
7	視点① 日々の生活の基盤が整っている	<p>るが、具体的には何か。また、どのように生かしていくのか。</p> <p>(11) 「複雑化、複合化した生活課題に対応しうる支援が包括的に提供される体制の整備に向けて」の研究は、いつまでに行うのか。</p> <p>(12) 財政の「ヤリクリ大作戦」が出ているほど、財政面が厳しいが、何を最優先と考えているのか。具体的に予算の優先順位が高いものからいくつか挙げよ。</p> <p>(13) 「令和版「ヤリクリ大作戦」を余儀なくされている」としているが、具体的には、どのような内容か。具体的な取組とこれまでの成果を伺う。</p> <p>(14) 財政面が厳しい中で、50周年の記念動画に約490万円を拠出しているが、市民の生活を守ることとどちらが優先なのか。</p> <p>(15) 再発防止策について、「既に可能なものについては順次講じ」ているとあるが、具体的には何か。</p> <p>(16) 市長の考える「今回の教訓」とは何か。</p> <p>(17) フューチャーデザインの視点とは、どのような内容なのか。また、どのような効果が期待されるのか。</p> <p>(18) 第五次和光市総合振興計画が決まった直後に、フューチャーデザインの視点を取り入れる理由は何か。</p> <p>(19) これまでも、広沢公有地の整備や今後は和光版Maas事業等大規模な計画を打ち出している。前段の財政難と真逆の政策となっており、子どもにツケを回す政策になっているように見えるが、見解を伺う。</p> <p>(20) 「水道事業では、老朽化している管路や地震等に脆弱な管路を耐震化対応した管路へと計画的に更新を行う」とあるが、滞ることなく更新していけるのか。予算執行を含めた具体的な方策を伺う。</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
8	視点② それぞれのライフステージを充実させる	<p>(21) 財政難の中で、どのように朝霞和光資源循環組合の運営を支援していくのか、具体的な施策を伺う。</p> <p>(22) 第六次和光市一般廃棄物処理基本計画と広域処理施設とは、どのような関連があるのか。</p> <p>(23) 「現行の清掃センターの延命を図るために必要な修繕を行」う、とあるが、今後、いつまでに、どの程度の費用がかかるのか。また、具体的な修繕内容について伺う。</p> <p>(24) 避難行動要支援者システムとは、どのような支援体制なのか。</p> <p>(25) GIGAスクール構想に関し、それを指導していく教員のスキルアップや情報専門補助員等の配置も必要になるが、財政面も含め、人員配置や人材確保の体制についての見解を伺う。</p> <p>(26) 保育センターの開設に関し、具体的な内容と効果を伺う。</p> <p>(27) 児童発達支援施策では、市のどの部署が主体となって、児童発達支援センターとクリニックとの連携を行うのか。</p> <p>(28) 現状のグループホームの稼働率と待機者数等施設ごとの実績を伺う。また、どのようなニーズに対して、基盤整備を進めていくのか。</p>
9	視点③ 心豊かに、満足度の高い生活が送れる	<p>(29) 生活困窮者自立促進支援として、生活の基盤となる就労支援に向けた取組について、どのように考えているのか。また、住居確保給付金の確保の財源は何なのか。</p> <p>(30) 「ヤオコー美術展（仮称）等を開催し、文化を振興して」いくとあるが、コロナ禍で、どのような内容で実施するのか。また、予算はどの程度なのか。</p> <p>(31) 和光スポーツアイランドの全面供用開始に向けて指</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
10	<p>計画推進に当たったの考え方</p> <p>むすび</p>	<p>定管理者制度を導入することで、どのような経費節減を見込んでいるのか。</p> <p>(32) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会推進について、駅前のバス停の今後の活用は、どのように考えているのか。</p> <p>(33) 大会を盛り上げる取組とは、どのような取組を実施するのか。また、予算額はいくらか。</p> <p>(34) 白子三丁目に新たに整備するコミュニティセンターについて、駐車場用地はどこを想定し、何台駐車できるのか。</p> <p>(35) 「(仮称) わこらぼフェス」について、コロナ禍で、どのような内容を想定しているのか。</p> <p>(36) シティプロモーションとして、市制施行50周年記念動画に宇宙人が登場するが、今後の宇宙人の役割は何か。</p> <p>(37) マイナンバーカードの普及促進について、現状の普及状況と目標について伺う。また、目標達成に向けてどのように取り組むのか。</p> <p>(38) 公共施設マネジメントの推進として、どのような計画で庁舎照明のLED化を進めるのか。また、予算について伺う。</p> <p>(39) 市長の3期目の公約について、一番力を入れたのは何か。</p> <p>(40) 将来の和光市の発展に向けて、どんな種蒔きを行ってきたのか。</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

施政方針に対する発言通告書

令和 3 年 2 月 12 日

午前・~~後~~ 2 時 14 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長 様

発言順位 2 番 会派名 新しい風・希望 氏 名 待鳥美光

ページ	見出し	要 旨
p. 1	『はじめに』 (パンデミックの脅威)	1. 「重要な責務が市政には課せられています」について パンデミックの脅威の中で対応状況について触れられていますが、昨年からの新型コロナウイルス感染症の広がりに対しての、特に気を配って対応に当たられてきた点について伺います。
p. 1	(新型コロナウイルス感染症)	2. 「市独自の市民生活緊急支援プラン」について 和光市の独自策も含めた、市民生活への生活支援、事業者の経営支援を行ってきたが、生活や事業運営の支えの効果については、どのように認識されているのか伺います。
p. 2	(新型コロナウイルス感染症)	3. デジタルトランスフォーメーションの推進、G I G A スクール関連施策においても、アフターコロナを意識しつつ取り組むとありますが、具体的にどのような想定をして取り組んでいくのかを伺います。 4. 「高齢者を対象としたPCR検査助成事業」について まず、申し込みと実施状況はどうなっていますか。また、PCR検査は、その時点で体内に新型コロナウイルスが存在するかどうかを調べる検査ですが、今回は予約制で検査日が先になります。今回の事業の目的を改めて伺います。 また、このPCR検査のあり方については、必要だという意見がある一方で、疑問や批判も投げかけられています。今回の検査の精度、目的、陽性となった場合の対応、陰性となった場合の対応についてどのようになっているのか伺います。 仮に、陰性とされた場合でも、罹患しないということではなく、注意を促すことが大切なことかと考えますので伺うものです。

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
p. 2	(事業の着実な推進)	<p>5. 広沢複合施設整備について、4月に新保健センター、児童発達支援センター、認定こども園がオープンすることにより、共生社会を見据えた様々な行政課題により積極的に取り組んでいくとありますが、具体的にどのような課題に対し、どんな取り組みを想定しているのか伺います。</p> <p>6. 広沢地区エリアマネジメント、市庁舎にぎわいプランについて、市庁舎狭隘化対策も含めた今後の展望を伺います。</p> <p>7. 午王山遺跡の史跡への追加指定について、昨年11月20日に国の文化審議会の答申が出たと承知しております。午王山遺跡については、保存活用計画が策定中ですが、コロナ禍にあって、整備に向けたスケジュールは順調に進んでいるのか伺います。</p>
p. 3	<p>(国との連携)</p> <p>(次の50年に向けて)</p> <p>『令和3年度の市政運営の基本的な考え』</p>	<p>8. スタートアップ・エコシステム拠点都市として選定された東京コンソーシアムの一員として、当市の持つ優位性を生かしたエコシステム構築に取り組むとのことだが、和光市としての優位性を生かした取り組みとは具体的にどのようなことを想定しているのか伺います。</p> <p>9. 未来技術社会実装事業への採択、地域公共交通会議との一体的取り組みにより、市内交通手段の多様化、連携によって、「人権としてのモビリティの自由を保障できる社会」への大きな一歩を踏み出すとあるが、地域公共交通計画策定後に具体的課題解決に着手していくとすると息の長い取り組みとなると思います。具体的に交通不便地域の解消といった成果が見え始めるのはいつごろと考えているのか伺います。</p> <p>10. 市制施行50周年に際しては、コロナ禍による制約の中で、できる範囲での発信をしてこられたと思います。今後の50年を考えた時、大きな課題と市長が認識しておられること、夢と希望にあふれる和光市の未来を実現するために必要なことは何か、市長のお考えを伺います。</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
(p. 6)		<p>り、先行きに予断を許さないかと思ひます。</p> <p>市長公約だけではなく、新型コロナ対策、デジタルトランスフォーメーション対策、GIGAスクールと教育での情報化、防災減災対策などへの対応の裏付けとなる財源確保、財政支出のあり方にどう取り組まれるのか、手腕が問われることとなりますがお伺ひいたします。</p>
p. 6	<p>(内部統制の構築)</p> <p>(フューチャーデザイン)</p>	<p>18. 市長就任以来これまで一貫して無駄を省き経費節減に取り組まれてきたと認識しており、さらなる徹底した経費節減は非常に厳しいと認識していますが、令和版「ヤリクリ大作戦」は具体的にどのようなものとなるのか、伺ひます。</p> <p>19. 元幹部職員の不祥事に関して、既に可能な再発防止策は順次講じているとのことだが、具体的にどのような策を実施しているのか伺ひます。</p> <p>20. 「和光市版内部統制制度を導入」とあるが、どのような制度なのか伺ひます。制度構築の主体、導入時期と職員への周知・研修方法についても伺ひます。</p> <p>21. フューチャーデザインのコンセプトはどのような場面で活用することを想定しているのか伺ひます。</p> <p>22. また、危機的な財政運営を踏まえ、新たな手法を取り入れるねらい、想定している効果について伺ひます。</p> <p>23. 新たな手法を取り入れるには、的確に運用できる人材が必要だと考えるが、その体制はできているのか伺ひます。</p>
p. 7	<p>『予算及び主要な事業の概要』</p> <p>『視点① 日々の生活の基盤が整っている』</p>	<p>24. 「自動運転サービス導入における先行区間の道路設計を進める」とあるが、対象となる区間はどこか。また、周辺住民への説明はどのように考えているのか伺ひます。</p>
p. 8		<p>25. 避難行動要支援者システムの更新を行い、自力で避難できない障害者や高齢者等に対してもよりきめ細かな災害支援</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
p. 8	『視点② それぞれのライフステージを充実させる』	<p>ができる体制を整えるとあるが、具体的にこれまでと違う点を伺います。</p> <p>26. 「情報モラル教育の充実を図る」とあるが、従来の情報モラル教育からどのように発展させていくのか伺います。またそうした教育にあたる人材の確保について伺います。</p>
p. 9	『視点③ 心豊かに、満足度の高い生活を送れる』	<p>27. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会推進について、「新型コロナウイルス感染症の感染拡大対策を講じた上で、大会を盛り上げる取組」とあるが、どのような取組なのか伺います。</p> <p>28. 「市制施行50周年」について 市制施行50周年記念式典をはじめ、令和3年度に延期された事業について、開催に向けた今後の検討と開催見通しについては、どのように認識されているのか伺います。</p> <p>29. 「協働推進、市民活動等」について 「(仮称)わこらぼフェス」を加えた新たなおまつりの開催を予定されています。具体的な構想について伺います。</p> <p>30. 協働推進事業や市民活動のさらなる推進で、示されている「市民活動を担う人材の育成支援、市民交流の場の提供、市民活動等の情報収集・発信」について、コロナ禍における対応についても、どのように考えておられるのか伺います。</p>
p. 10	『計画推進に当たっての考え方』	<p>31. LINEによる住民票発行はいつごろ導入する予定なのか伺います。</p> <p>32. 「オンライン会議ツールの利用環境の改善」とあるが、どのようなツールで、どのような会議への活用を想定しているのかを伺います。</p> <p>33. マイナンバーカード普及促進に対応する体制強化は具体的にどのような形で行うのか伺います。</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
p. 11	『むすび』	<p>34. 地域コミュニティの再醸成に向けたコミュニティスクールや地区社協の全市展開に関して、新型コロナウイルス感染症による多大な影響により、地域のコミュニケーションの在り方の再構築が求められているとありますが、どのような方向性を考えておられるか伺います。</p> <p>35. 地域包括ケアはコロナ禍の影響も大きく受けましたが、当市においては元職員の不祥事により対外的にも内部においても深い影響を受けたと感じています。 忘れ去ることによるのではなく、起こった事実としっかり向き合い検証することによって、施策として推進していくべきは推進し、市民のための本来の和光市の地域包括ケアをはじめとして、地域共生社会実現に向けて着実に立て直していくことが、市民に対する責任を果たすことであると思います。 市長のお考えを伺います。</p> <p>36. さらなる和光市の発展に向け、市政運営に全力で取り組んでいくとありますが、次期に向けた市長の思いを最後に伺いたいと思います。</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

施政方針に対する発言通告書

令和 3 年 2 月 12 日
午前・ 後 / 時 54 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長 様

発言順位 3 番 会派名 公明党 氏名 伊藤 妙子

ページ	見出し	要 旨
1	はじめに (新型コロナウイルス感染症)	1 市独自の市民生活緊急支援プランを実施とあるが、その実績と今後の予定について伺う。 新型コロナウイルス感染症対策のため、国は国民に10万円の定額給付金をはじめ、持続化給付金、雇用調整助成金等、様々な支援策を講じてきた。 当市においても、窓口として、迅速な対応に苦勞された1年であったと承知しているが、あらためて市独自の支援プランについて伺う。
2	(事業の着実な推進)	2 1月から、高齢者等を対象としたPCR検査助成事業を理化学研究所が開発した機器により実施とあるが、現在までの実績と実態について伺う。 3 昨年10月に「朝霞和光資源循環組合」を設立したことにより、一步踏み出し、広域処理施設の整備による、大幅な財政メリットと環境負荷の改善をも実現するとある。 負担軽減と環境保全について、効果を伺う。
3	(国との連携)	4 東京コンソーシアムの選定について、和光市の持つ優位性とあるが、内容について伺う。 5 和光市の交通ポテンシャルを全ての市民が享受できる地域社会、人権としてのモビリティの自由を保障できる社会を実現とあるが、バリアフリー新法により、人の移動が基本的な権利として認められている。和光市はどのように認識しているか伺う。 6 昨年11月から12月に行われた交通安全のための小型ロボット「ロボット」の実証実験において、地元企業の新技術の開発に協力とあるが、成果について伺う。

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
4	基本的な考え方 (重点事業)	7 駅北口土地区画整理事業、駅北口地区高度利用化推進事業について、その進捗と、令和3年度の市長の考えを伺う。
5		8 東京外環自動車道新倉パーキングエリアのサービスエリア化構想の具体化へ向けての状況を伺う。
		9 デジタルトランスフォーメーションについて、国の推進に合わせ、和光市デジタルトランスフォーメーション推進本部を立ち上げ、一気呵成に推し進めるとあるが、プッシュ型の情報提供やデジタルガバメントなどの今後の対応について伺う。
		10 2019年にデジタル教科書の導入が閣議決定された。魂を入れた和光市における新たな教育とはどのようなものか、和光市独自の他市では無いようなものなのか伺う。
6	(財政について)	11 令和3年度における税収減、経済の停滞に伴う財源への影響の深刻化を念頭に置くとあるが、令和4年度以降も厳しくなることが予見される。短期の財政の見通しをどのように考えるか伺う。
	(フューチャーデザイン)	12 政策課題には、世代を越えた長期的な時間軸で考えるべき問題がある。例えば、地球温暖化や財政の持続性の維持といったマクロ的な政策課題もあれば、橋や道路、上下水道の維持管理という自治体レベルのミクロ的な課題もある。問題の時間軸が数10年から100年単位となる世代間問題もある。地方議会の議員、首長や自治体の執行部は、せいぜい数年単位で物事を考える傾向が強いと言われる。 第五次和光市総合振興計画は10年間という中長期の計画であるが、自治体の政策決定のプロセスに導入するフューチャーデザインの手法を取り入れた場合、どのような効果をもたらすのか伺う。
8	「予算及び主要な事業の概要」視点①	13 防災倉庫の設置とあるが、市長公約34の進捗状況では、やや遅れている評価だが、今後の計画を伺う。

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
9	視点②	<p>14 コンピュータ教育推進について、準要保護児童・生徒への就学援助にオンライン学習通信費の支援とあるが、内容を伺う。</p> <p>15 市内全保育施設の保育の質を担保するための保育センターは、令和4年に、南保育園内に設置予定となっているが、陣容と施設の内容を伺う。</p> <p>16 生活困窮者自立促進支援として住居確保給付金については、新型コロナウイルス感染症の特別措置法により再支給や延長などの措置が取られると認識しているが、内容を伺う。</p>
10	視点③	<p>17 協働推進事業について、新たにイベント「仮称 わこらぼフェス」を新たなおまつりとして開催するとあるが、内容を伺う。</p> <p>18 10頁にマイナンバーカードの普及促進に触れている。オンラインで確実な本人確認ができるデジタル社会の基盤がマイナンバーカードである。政府はデジタル化にあたり、マイナンバーカード普及を重点課題と位置づけ、総務省は22年度末には、ほぼ全国民にカードを行き渡らせるとの目標を達成するため、市町村が担うカード交付事務に必要な経費を負担するなど、体制整備を支援するとある。 当市での普及への施策を伺う。</p>
11	むすび	<p>19 最後に、SDGsの推進に向けて、しっかりと貢献していくとあるが、2030年の達成に向けて、市長の見解を伺う。</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

施政方針に対する発言通告書

令和 3 年 2 月 12 日

午前・後 9 時 57 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長 様

発言順位 4 番 会派 まちづくり市民の会 氏名 金井 伸夫

ページ	見出し	要 旨
2	『はじめに』 (事業の着実な推進)	<p>1. 朝霞市とのごみ広域処理施設の整備により、より安定的な廃棄物処理が実現することはもちろん、大幅な財政メリットと環境負荷の改善をも実現することができる。ということですが、大幅な財政メリットと環境負荷の改善の具体的な内容について伺います。</p> <p>2. 官民連携のモデル事業として推進してきた広沢複合施設整備の活力を周辺にも広げる広沢地区エリアマネジメントについて議会でエリアマネジメント推進条例が否決された場合、市が計画してきた広沢地区エリアマネジメントはどうするのかお聞きします。</p> <p>3. 国指定史跡となった午王山遺跡について令和 2 年度中には史跡の追加指定が予定されるということですが、追加指定される史跡の内容をお聞きします。</p>
3	(国との連携)	<p>4. 内閣府が進めるスタートアップ・エコシステム拠点都市として和光市を含む東京コンソーシアムが選定され、和光市の持つ優位性を十全に生かしたエコシステムの構築に取り組むということですが、どのようなエコシステム構築に取り組み、どのような成果をめざすのか伺います。</p> <p>5. 地域公共交通会議と自動運転サービスの実証実験とを一体的に取り組む、市内の交通手段の多様化、連携による和光市の交通ポテンシャルを全ての市民が享受できる社会、モビリティの自由を保障できる社会を実現するための一步を大きく踏み出すとしていますが、現実にはコロナの影響で路線バスの利用者は 70%に落ち込み、撤退する路線が出てきたり、また道路幅が 6m 未満の道路が多い、都市計画道路が中断したままなどインフラ整備が一向に進まない当市の交通事情を考慮すると設備投資で解決しようとするのではなく、ライドシェアに</p>

※見出しには、はじめに・令和 2 年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標 I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1 行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
4	『令和3年度の市政運営の基本的な考え方』 (重点事業)	<p>おけるソフトの力を借りて和光版MaaSを目指すことが得策と考えますが見解をお聞きします。</p> <p>6. 株式会社本田技術研究所が研究開発している子どもの交通安全のための小型ロボットの実証実験は下新倉小学校の子どもを対象に行われましたが成果のほどをお聞きします。</p> <p>7. 実現性が高まりつつある駅北口地区高度利用化推進事業を引き続き推進する。ということですが、目標である今年度中の事業化に向けた合意形成の進捗状況並びにそれを踏まえた竣工時期の見通しを伺います。</p>
5		<p>8. 東京外環自動車道・新倉パーキングエリアのサービスエリア化構想については引き続き関係機関との協議を進めながら具体化する。ということですが、外環道と東名高速を直結するトンネル工事が周辺の土地の陥没や地盤沈下で止まっています。工事の中断がサービスエリア化構想に与える影響についてどのように捉えているのか伺います。</p> <p>9. デジタルトランスフォーメーション推進のため全庁推進組織の和光市デジタルトランスフォーメーション推進本部を立ち上げ、具体化を進める。ということですが、具体化する事例を示してください。</p>
5～6	(国土強靱化)	<p>10. 第五次和光市総合振興計画を防災の視点から改めて見つめ直す形で和光市国土強靱化地域計画の策定を進める。ということですが、既に存在する和光市地域防災計画とはどのように異なるのかお聞きします。</p>
5～6	(地域共生社会)	<p>11. モデル事業として実施してきた統合型地域包括支援センターで得られた知見を生かし、複雑化、複合化した生活課題に対応しうる支援が包括的に提供される体制の整備に向けて研究を進める。ということですが、統合型地域包括支援センターで得られた知見とはどのような知見で今後の体制整備にどのように活用されるのかお聞きします。</p>
6	(財政について)	<p>12. 令和3年度当初予算にて見込まれる財政調整基金残高は危機的な水準まで減少しており、徹底した経費削減のための令</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
7	(内部統制の構築)	<p>和版「ヤリクリ大作戦」を余儀なくされている。としていますが、和光版「ヤリクリ大作戦」とは具体的にどのような内容かお聞きします。</p> <p>13. 元幹部職員の不祥事の再発防止策については既に可能なものは順次講じさせていただいているところ。としていますが、これまで講じた主な再発防止策をお聞きします。</p> <p>14. 役所内に存在する潜在的なリスクの洗い出しを行い、リスクマネジメントを強化する観点から和光市版の内部統制制度を導入するなど今回の教訓を踏まえた市政運営を進める。としていますが、和光市版内部統制制度とはどのような制度かお聞きします。</p>
	(フューチャーデザイン)	<p>15. 従来の市民参加手法、計画の進捗管理手法に加え、新たに、このフューチャーデザインの視点を取り入れる。としていますが、フューチャーデザインについて具体的に示してください。</p>
	『視点①日々の生活の基盤が整っている』	<p>16. 高齢ドライバーに関する課題やモビリティを支える担い手不足への対応が地域公共交通計画策定とどのような関わりがあるのかお聞きします。</p> <p>17. 下水道事業では谷中川第4排水区雨水幹線などの整備を進める。としていますが、当該幹線整備の事業規模と現在進行中の越戸川幹線整備との関連をお聞きします。</p> <p>18. 廃棄物処理については朝霞市と共同で広域処理施設を和光市に建設しますが、朝霞市から同施設に廃棄物を搬入する車両が年間7万台和光市に入ってくることになります。流入する車両を抑制する措置を講ずることについてお聞きします。</p>
	8	<p>19. 避難行動要支援者システムの更新を行い、自力で避難できない障害者や高齢者等に対しても、よりきめ細やかな災害支援ができる体制を整える。としていますが、避難行動要支援者システムの更新の内容と自力で避難できない障害者や高齢者等に対するきめ細やかな災害支援ができる体制の具体的内容をお聞きします。</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
8～9	『視点②それぞれのライフステージを充実させる』	<p>20. 保育園施設整備について、市内全保育施設の保育の質を担保するための保育センターの開設を進める。としていますが、保育センターの開設時期と人事体制、事業規模をお聞きします。</p> <p>21. 生活困窮者自立促進支援について、新型コロナウイルス感染症による影響などで生活が困窮した世帯などを支援できるよう、住居確保給付金を確保する。としていますが、これまでの住居確保給付金の支給実績と今後予算化する当該給付金の予算規模、件数、支給期間をお聞きします。</p>
9	『視点③心豊かに、満足度の高い生活を送れる』	<p>22. 和光北インター東部地区における土地区画整理事業に係る環境影響評価業務を引き続き進める。としていますが、環境影響評価業務に長期間要しています。いつ終了するのか。長期間要した要因についてお聞きします。</p> <p>23. 緑地保全について本市の地域資源である湧水にも関連する緑地を保全していく施策を検討する。としていますが、緑地を保全していく施策の検討課題を示してください。</p>
10～11	『むすび』	<p>24. 新型コロナウイルス感染症対策の取組においては、市民の皆様との対話の舞台をリアルからネットなどにうつしつつ、市民の皆様の健康と暮らしを守る努力を重ねた。としていますが、対話の舞台をリアルからネットにうつしたことの具体的内容をお聞きします。</p> <p>25. 第五次和光市総合振興計画でも掲げさせていただいたSDGsの推進に向けて、しっかりと貢献していく必要がある。としていますが、SDGs推進に貢献する施策について具体的に示してください。</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

施政方針に対する発言通告書

令和 3 年 2 月 10 日

(午前)・後 11 時 47 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長 様

発言順位 5 番 会派名 日本共産党 氏名 鳥飼 雅司

ページ	見出し	要 旨
1	新型コロナウイルス感染症	1. 新型コロナウイルスの影響による支援を市民や市内事業者に対し実施してきた成果がありますが、コロナの終息が見えない現在、今後も多様な支援、的確な情報発信が求められます。市長の考えを伺います。
2	PCR検査助成事業	2. 高齢者を対象としたPCR検査助成事業を理化学研究所の開発した機器により実施されていきます。埼玉県においては、高齢者施設職員を対象としたPCR検査の実施がされます。対象市町村は、12市。近隣市では、戸田市、朝霞市、新座市、富士見市、ふじみ野市が該当となっています。和光市は、対象とならなかった理由を伺います。また、当市でも介護施設職員、障害者施設職員にPCR検査の実施を求めますが、市長の考えを伺います。
	広域処理施設整備	3. 広域処理施設の整備によって財政負担の軽減や、環境負荷の改善が見込まれるメリットがあります。朝霞和光資源循環組合において将来的に他分野でも協力し合えることがあると考えますが、そういった構想はあるのか伺います。
	官民連携のモデル事業	4. 官民連携モデル事業の広沢複合施設整備においては、4月、12月に続々とオープンし、活気ある街になることを期待するところですが、民間主導で利益追求の運営になり、住民サービスの低下に拍車がかかるのではと危惧します。街の賑わいと同時に住民サービスの維持向上を求めますが市長の考えを伺います。
	午王山遺跡	5. 史跡整備に向けて、史跡の追加指定や用地取得が進められていますが、計画している史跡の総面積 を伺います。また、総面積 に対し、現在どの程度の用地取得が進んでいるのか伺います。

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
3	エコシステムの構築	6. 和光市のポテンシャルにあったエコシステムの構築が進められますが、和光市民にとってのメリット、デメリット、また自動運転サービスも加わり、多くの人口流入が見込まれますが、市はどの程度の人口流入を見込んでいるのか伺います。
4	第五次和光市総合振興計画	7. 和光市の最上位計画である第五次和光市総合振興計画ですが、12項目の目標像があります。施政方針において特に優先度の高い重点事業として、都市基盤整備とトランスフォーメーションが掲げられていますが、市民の立場としては市民生活の目標像の視点②のそれぞれのライフステージを充実させる部分も重要だと考えます。迅速な基盤整備も勿論重要ですが、コロナ禍によって市民は相当疲弊しています。都市基盤整備は慎重に進めていく必要があると考えますが、都市基盤等の面的整備と福祉・教育分野とのバランスをどのように考えているのか市長の考えを伺います。
5	国土強靱化 地域共生社会	8. 和光市国土強靱化地域計画の策定を今後進めていくわけですが、和光市における防災・減災、現時点での課題は何か伺います。 <i>についての</i>
6頁	財政 内部統制の構築	9. 和光市においては地域包括ケアシステム、統合型地域包括支援センター、地区社協の設立により地域共生社会の実現に向けて着々と進められてきています。提供体制の整備に向けて研究を進めていくということですが、具体的に次年度の目標を伺います。 10. 令和3年度、予算にて見込まれる財政調整基金残高は危機的な水準まで減少していることは承知していますが、徹底した経費節減によって、住民サービスの大幅カットや市民に家計負担を求めるべきではないと考えますが、財源確保の考え方を伺います。 11. 元幹部職員の不祥事で市民からの信用など和光市が大きく揺らぎました。いまだ裁判も続いており、第三者委員会、議会の特別調査委員会などにおいて調査していますが、市長の任命責任は大きなものです。任命責任として、減給という対応がされ、再発防止に尽力していますが、市長自

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
7	フューチャー デザイン 予算及び主要 な事業概要 『視点① 日々の生活の 基盤が整って いる』	<p>身の任命責任は今後どのように果たしていくのか、改めて伺います。</p> <p>12. 現世代が将来可能性を最も発揮できるような社会の仕組みをデザインすること、その有力な手法の一つが「仮想未来世代」ですが、和光市においてこういった場面でこの手法を用いるのか伺います。</p> <p>13. 駅北口地区高度利用化推進事業において、地権者との合意、また周辺整備等の進捗状況を伺う。</p> <p>14. 和光版MaaS事業において、自動運転サービス導入について、和光市民が直接かかわるメリットと比較し、この事業の将来性をどのように見ているのか伺います。</p> <p>15. 廃棄物処理ですが、今後の廃棄物処理に関する方向性を明確にするとありますが、どういった方向性なのか、具体的な構想があればお示しください。</p>
8	『視点② それぞれのライフステージを充実させる』	<p>16. 放課後子ども教室推進事業に関し全小学校に設置され、学童クラブの待機児童の解消に向け尽力されています。待機児童状況は、民間学童クラブも含め改善傾向なのか伺います。</p> <p>17. 保育園施設整備において、保育センターの開設を進め保育の質の担保とありますが、具体的に保育センターに属する職員の役割、どのように保育の質を向上させるのか構想を伺います。</p> <p>18. 幼保連携型認定こども園が今年の4月に開園されますが、100名の定員に対して、募集状況はどうであったのか、また、待機児童解消との関係について確認します。</p> <p>19. 児童発達支援センター、小児科クリニック、本市を含めた行政との連携体制を整備していくとあります。その点に関しては期待していますが、具体的な連携、また本市以外の行政とは、どういった行政機関と連携するのかも合わせて伺います。</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
8		<p>20. 介護施設等地域密着型サービス拠点整備においては、グループホームや小規模多機能型居宅介護の基盤整備を進めていくとのことですが、グループホームや小規模多機能型居宅介護施設の運営では、コスト面で採算が合わず受け手がいないのが今般の状況です。定員規模の大きい介護老人保健施設や特別介護老人ホームが必要と考えますが市長の考えを伺います。</p>
9	『視点③ 心豊かに、満足度の高い生活 が送れる』	<p>21. 和光北インター東部地区の今後の整備予定と総事業費に対する、市の補助費の比率についてどのように考えているのか伺います。</p> <p>22. ヤオコー美術展、三栖右嗣（みすゆうじ）記念コレクションの開催の経緯と和光市との関連性について伺います。</p> <p>23. 広沢複合施設に整備される市民プールですが、民間事業者が管理運営いたしますが、広沢小・第二中学校のプール授業での活用の際、学校教育を優先する体制と補償が取れているのか、また学校教育で使用する場合のプールの使用料はどのような協定となっているのか確認します。</p> <p style="text-align: center;">施設</p> <p>24. コミュニティ整備に関して、白子三丁目に新たに整備するコミュニティセンターですが、令和元年 12月定例会において、市民から駅北側付近に100名規模が利用できる施設が欲しいとの陳情が採択されました。それらの意見が反映されているのか、確認いたします。</p> <p>25. 協働推進事業では、「わこらぼフェス」を加え、新たなお祭りとして開催されるとしていますが、市民まつりとの関連はどう捉えたらいいのか伺います。</p> <p>26. 緑地保全に関してですが、本市の地域資源である湧水に関する緑地を保全する施策の検討とありますが、和光市においては以前のように湧水が湧き出るところは減少し、枯渇しているのが現状です。本格的に検討しなければ、湧水の術と呼べなくなるでしょう。具体的な検討事項は何か伺います。</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
10	『むすび』	<p>27. - デジタルトランスフォーメーションの推進となるマイナンバーカードの普及についてですが、マイナンバーカードの活用場面を改めて伺います。</p> <p>公共施設マネジメントの推進において、市庁舎のLED化による整備とその費用対効果を伺います。</p> <p>28. 政府は自助・共助を行い、最後のセーフティネットとして公助を掲げていますが、コロナ禍において、自治体の役割として福祉増進、教育推進の「砦」としての「公助」が求められています。施政運営に当たり「公助」の在り方について、市長の考えを伺います。</p>

※見出しには、はじめに・令和2年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。